

## 「実践 成年後見」リニューアルにあたって

民事法研究会代表取締役 田口信義

読者の皆様には、本誌「実践 成年後見」をご購読いただき、厚く御礼申し上げます。このたび、本47号でリニューアルを迎えることができましたのも、ひとえに皆様のご支援の賜であり、心から感謝申し上げます。

本誌は、新成年後見制度施行の年である2000年の12月に、(社)成年後見センター・リーガルサポートの責任編集のもと、新井誠教授を編集顧問として迎え創刊されました。その後、後見実務を担うさまざまな専門職の方々の要望に応えるべく、2005年、新井誠教授のもとに弁護士、司法書士、社会福祉士からなる編集委員会を組織し、より幅広い視点からの誌面づくりをめざしてまいりました。

そして、今般、従前の季刊（年4回刊）から隔月刊（年6回刊）にして誌面情報を充実させるリニューアルを行うことといたしました。

リニューアルの主な目的は、二つあります。一つは、市民後見人という新たな成年後見の担い手の登場への対応です。成年後見制度の普及とともに成年後見人等候補者の不足は常に指摘されてきたところです。市民後見人という担い手が登場することで、支援される本人の状態やライフスタイルに合わせ、多様な成年後見人等が確保されることが期待されています。こうした新たな成年後見の実務や運用をより多く、本誌で紹介してまいりたいと考えております。

もう一つは、本誌に求められている多様なニーズに応えることです。たとえば同じ専門職の方々でも、その実務経験に応じ必要とする情報に違いがあります。施行から13年余が経ち、成年後見制度にかかわる人々も多様になり、本誌へのニーズも一方で初学的な内容が求められ、他方ではより専門的な内容が期待されています。そこで、こうした多様なニーズに応じて情報発信をするために、誌面を充実することといたしました。

具体的な誌面構成の変更点としては、特集や論説・解説では従前どおり最新、最先端の理論・実務情報を掲載しつつ、①冒頭に新しく「オン・アンド・アラウンド」欄を設け、実務入門的な解説や、さまざまなイベントでの関係団体の連携の様子を紹介し、②末尾に情報欄を設け、審議会などの行政情報や関係団体の活動の紹介などを掲載し、お互いの情報交換に資するよういたしました。また、事例紹介では各事例の冒頭に、事例検討の参考となるようガイド欄を設けています。

このたびのリニューアルにあたって、編集委員の方々、(公社)成年後見センター・リーガルサポートをはじめ関係の各団体にご協力をいただきました。厚く御礼を申し上げます。

そして、何よりも、成年後見実務・研究を担う読者の皆様とともに、有益な実務情報や制度の課題等を共有し、関係団体の連携の促進を図り、制度のよりよき運用のために寄与することが、本誌創刊の理念であり、そのことはリニューアル後も、いささかも変わるものではありません。その理念の下、皆様のご期待に応えるべく編集に注力してまいりますので、このたびのリニューアルの内容等につきましても、忌憚のないご意見をいただければ幸いです。

今後とも、本誌への温かいご支援を賜れますよう重ねてお願い申し上げます。

《リニューアル記念対談》 市民後見と成年後見制度の今後

1

厚生労働省老健局長 原 勝則 / 中央大学教授 新井 誠

## ❖ 特集 市民後見プラス法人後見

- 1 広げよう市民後見人の活動 司法書士 大貫 正男 12
- 2 障害者支援における市民後見人活用と法人後見  
厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課地域生活支援推進室 24
- 3 成年後見支援センターによる市民後見人支援・監督の実際  
(1) 坂出市社会福祉協議会による市民後見人監督の実際 坂出市社会福祉協議会主事(専門員) 松原 秀和 32  
(2) 世田谷区社会福祉協議会成年後見センターにおける市民成年後見人支援の実際  
世田谷区社会福祉協議会権利擁護支援課課長 田邊 仁重 40
- 4 法人後見における市民後見人の活用と体制づくり  
(1) NPO 法人岡山高齢者・障害者支援ネットワークの取組み  
岡山高齢者・障害者支援ネットワーク理事長・市民後見センターわけ理事長・弁護士 竹内 俊一 47  
(2) 飯能市の取組み  
飯能市市民後見制度検討委員会委員長(司法書士) 高橋 弘/副委員長(弁護士) 大森三起子 53
- 5 困難事例における法人後見から市民後見人への移行～多摩南部成年後見センター版リレー方式(通称「多摩南部方式」)の試み～  
多摩南部成年後見センター支援員 川崎 千枝 62
- [コラム] リーガルサポートにおける市民後見人育成支援事業に関する取組み  
成年後見センター・リーガルサポート市民後見人育成事業支援委員会委員・司法書士 松尾 健史 71

## ❖ 論説・解説

- 東京家庭裁判所本庁(後見センター)における成年後見事件の実情と取組み  
東京家庭裁判所判事 小西 洋 76
- 成年後見制度からみた民法(債権関係)改正  
青山学院大学教授 熊谷 士郎 84
- 東アジアの成年後見制度——日本成年後見法学会国際シンポジウム報告要旨(予稿)
- 1 中国成年監護(後見)法に関する立法の動向——梁第3草案の検討を中心に—— 松山大学教授 銭 偉榮 92
- 2 国連障害者権利条約と韓国新成年後見制度の課題 仁荷大学法學専門大学院教授 朴 仁煥 96
- 【裁判例研究】成年被後見人の選挙権確認訴訟第1審判決——東京地裁平成25年3月14日判決——  
佐賀大学准教授 井上 亜紀 99

## ❖ 事例

- ① 後見業務がスタートしてからの軌跡～6カ月が経過し、みえてきたもの～(補助)  
社会福祉士 榎井 猛詩 [ガイド] 社会福祉士 石井日出弘 112
- ② 私を悩ませる成年被後見人の法律問題～意思能力低下が疑われる、就任前の財産処分～(後見)  
司法書士 加藤 裕子 [ガイド] 司法書士 辻井 宏 119

## オン・アンド・アラウンド

- 法律と福祉のことば(赤沼康弘・小嶋珠実) 7
- こんなとき?(梅垣晃一) 8
- 参加しました(富士市・鈴木雅幸) 9
- 裁判例速報 10

## 連載

- 実践的医学用語解説② 千葉大学教授 五十嵐禎人 108  
書籍紹介—編集委員のおすすめ 弁護士 森 徹 111

## 情報

- 行政情報 126
- 関係団体情報(日本成年後見法学会・社会福祉協議会・リーガルサポート・社会福祉士会) 127
- イベント情報 131 ● 報道情報 133
- 文献情報(上山泰) 134
- リニューアルにあたって 6